

2010 年度オオセッカ一斉調査報告書（暫定版）

2010 年 7 月 5 日

目的：① 仏沼湿原及び周辺の生息適地においてオオセッカの個体数と分布様式を調査し、その変動を明らかにする。

② 仏沼湿原内の鳥類の個体数を調査し、繁殖期に生息する鳥類相と、特に絶滅危惧鳥類の生息状況について明らかにする。

日時：2010 年 6 月 27 日（日曜日）午前 5 時～10 時

場所：青森県六ヶ所村尾駸沼・鷹架沼・倉内地区・三沢市仏沼湿原・塩釜織笠地区

調査員：計 38 名

主催：NPO おおせっからんど

調査協力：（財）日本野鳥の会・立教大学上田研究室・北里大学自然界部・三沢市民生部環境衛生課

結果：

① オオセッカの個体数と分布様式について

六ヶ所村鷹架沼湖畔で 8 羽、倉内地区休耕田で 6 羽、三沢市仏沼湿原で 525 羽、塩釜織笠地区休耕田で 144 羽の成鳥♂が確認された（表 1 参照）。一般に雌雄の個体数比は 1:1 であるため、この 4 地区で約 1400 羽のオオセッカが生息していると推定される。なお、2010 年度は上北町七戸川・おいらせ町百石地区・八戸市市川地区でもオオセッカの目撃情報が得られているため、青森県南部地方のオオセッカの総数は、この推定数よりも若干多いと考えられる。

② 仏沼湿原の鳥類相について

計 43 種の鳥類が確認された。そのうち、環境省レッドデータまたは青森県レッドデータに掲載されている種は、カンムリカイツブリ、サンカノゴイ、ヨシガモ、ミサゴ、ハイタカ、チュウヒ、クイナ、オオジシギ、オオセッカ、コジュリン、オオジュリンの 11 種であった。

表 1 2010 年度の調査地と確認されたオオセッカの成鳥♂の個体数。調査しなかった場所は (-) で示している。

市町村	調査区名	環境	♂個体数
			2010 年
六ヶ所村	尾駮沼	湖畔	0
	鷹架沼	湖畔	8
	市柳平沼	湖畔	-
		水田	-
	倉内	水田	6
三沢市	天ヶ森	河川敷	-
	仏沼湿原	湖畔	12
		水田	285
		干拓地(ラムサール内)	177
		採草地	51
	塩釜・折笠	水田	144
	六川目	水田	-
	細谷	水田	-
	五川目	水田	-
	四川目	水田	-
上北町	象の檻	水田	-
	七戸川	河川敷	-
		水田	-
おいらせ町	百石	水田	-
八戸市	市川	水田	-